

平成 30 年 10 月 30 日

各 位

会社名 株式会社 き も と
 (略称 K I M O T O)
 (URL <http://www.kimoto.co.jp/>)
 代表者名 代表取締役社長 木本 和伸
 (コード番号 7908 東証第一部)
 問合せ先 取締役 管理本部長 鈴木 亮介
 (TEL 03-6758-0300)

第 2 四半期 (累計) 連結業績予想と実績値との差異 及び通期業績予想 (連結・個別) の修正に関するお知らせ

平成 30 年 5 月 11 日に公表した第 2 四半期 (累計) 連結業績予想と実績値に差異が発生しましたのでお知らせします。また、通期の連結及び個別の業績予想を修正しましたのでお知らせします。

記

1. 業績予想との差異について

平成 31 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想との差異 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

| | 売 上 高 | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 親会社株主に 帰属する 四半期純利益 | 1 株当たり 四半期純利益 |
|--|-------|---------|---------|--------------------------|------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 7,500 | 500 | 500 | 330 | 6.58 |
| 実 績 (B) | 6,865 | 134 | 249 | 281 | 5.63 |
| 増減額 (B - A) | △634 | △365 | △250 | △48 | |
| 増 減 率 (%) | △8.5 | △73.0 | △50.1 | △14.8 | |
| (ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 3 月期第 2 四半期) | 7,351 | 176 | 230 | 156 | 3.13 |

差異の理由

売上は、日本及び北米の IoT 関連製品が低調に推移したことにより減収となりました。利益面においては、前期より取り組んでいる製品の利益率改善によって、売上総利益率は前年同四半期より向上したものの、前回発表予想と差異が生じました。

2. 業績予想の修正について

平成 31 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|------------------------------|--------|-------|-------|-------------------------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 15,300 | 1,100 | 1,100 | 750 | 14.96 |
| 今回修正予想 (B) | 13,600 | 140 | 170 | 200 | 4.04 |
| 増減額 (B - A) | △1,700 | △960 | △930 | △550 | |
| 増減率 (%) | △11.1 | △87.3 | △84.5 | △73.3 | |
| (ご参考) 前期実績 (平成 30 年 3 月期) | 14,877 | 707 | 732 | 560 | 11.18 |

平成 31 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|------------------------------|--------|-------|-------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 14,100 | 1,000 | 780 | 15.55 |
| 今回修正予想 (B) | 12,500 | 370 | 350 | 7.07 |
| 増減額 (B - A) | △1,600 | △630 | △430 | |
| 増減率 (%) | △11.3 | △63.0 | △55.1 | |
| (ご参考) 前期実績 (平成 30 年 3 月期) | 13,762 | 869 | 635 | 12.68 |

修正の理由

当第 2 四半期業績は、日本及び北米の IoT 関連製品が低調に推移したことにより減収となりました。利益面においては、前期より取り組んでいる製品の利益率改善によって、売上総利益率は前年同四半期より向上したものの、売上及び利益が当初の予想を下回り、第 3 四半期以降も厳しい状況が続くと見込まれることから、上記の通り連結、個別の業績予想を修正いたしました。

なお、平成 31 年 3 月期の年間配当予想につきましては、現時点では平成 30 年 5 月 11 日に公表した配当予想に変更はありません。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものです。実際の業績は、様々な要因により記載の予想値とは異なる結果となる可能性があります。

以上